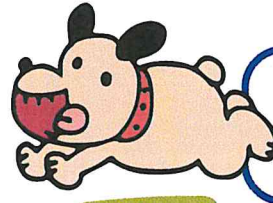


ももの実



玉北中 校長だより134
「地域の支援。」号
令和8年3月19日(木)

放課後に勉強したよ。

2月25日(水)からの学年末考査に向けて、18日(水)、19日(木)、そして24日(火)には、恒例の『放課後学習ひろば』を実施しました。今回は、学習支援員の今兼崇秀先生や学年の教科担当の先生に加えて、くらしき作陽大学から計3名の学生さんをお迎えし、生徒の学習についての見まもりをしていただきました。これは地域連携(異校種連携)の一環で行っている事業です。

1時間程度の生徒とのふれあいが終わった後、学生さんに感想を聞きました。この春、倉敷市内で保育士として社会人デビューする方は、「私たちの中学校時代には、このように放課後自主的にみんなが集まって学習する機会はなかったです。玉島北中の皆さんが、自分のもっている知識を分かりやすく教え合っている姿を見て、とてもすごいと思いました。」「中学校を卒業して以降、中学生とふれあうことがなかったので、このような機会があつてうれしいです。参加してとても楽しかったです。」と話していました。今後も、大学生支援員は継続してお願いしたいと思います。



楽しんできました。

2月の3連休の中日である22日(日)には、第46回長尾学区民文化祭が行われました。私は国会・県議会・市議会議員や公民館長、小学校・高等学校長先生等とともに、来賓として参観させていただきました。本校の学校運営協議会委員でもある長尾コミュニティー協議会・長尾地区社会福祉協議会会長の田辺一正様や来賓のあいさつに引き続き、地域の放課後児童クラブや子ども会、そして作陽学園高等学校やダンスチーム等の出しものをみんなで楽しみました。



前日の夕方、2年団の中井元子先生が私(石井)に、「文化祭に出品する生花を本校生徒と一緒にいけました。良い作品ですので、当日は観てください。」と教えてくださいましたので、しっかりと鑑賞したのち写真に収めました。カーネーションなどの色とりどりの花が、春の到来を感じさせてくれますね。

校舎の外では、長尾地区の青少年を育てる会や玉島学園等の模擬店舗が軒を連ねていました。私は豚井とプライドポテトを購入し、おいしくいただきました。さわやかな天候のもと、地域の勢いを感じる楽しいイベントでした。

そういえば、参観中、上記の田辺会長が、「校長先生ちょっと来て。」とおっしゃったのでついて行くと、先日の学校運営協議会で委員の皆さまにお渡しした本校オリジナル『避難袋』を展示したブースにご案内いただきました。『地域を巻き込んだ防災意識の向上』という本校生徒会の目的や取り組みを地域の方にご理解いただいたのがとてもうれしかったです。

